

# リビューカメラの取り付けかた

**取り付ける前に** 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭きとってください。

あらかじめ仮接続・仮止めして、取り付ける位置を決めてください。貼りなおすと粘着力が低下します。

- 取り付ける位置により、使用するねじ穴と調整できる角度が異なります。角度調整して、必要な範囲が見えることを確認してください。(貼りなおしてできません)
- カメラが車体やリヤワイパーにあたらないように取り付けてください。

## ■しっかりと取り付けるために

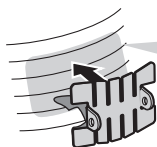
- 雨天時は野外で作業を行わないでください。
- 気温が低いときは、車内ヒーター、デフォッガー、ドライヤーなどで接着面を温めてください。
- 湿気をドライヤーなどで十分に乾かしてください。設置面に汚れや水気があると粘着力が低下して、はがれる恐れがあります。
- 取り付けたあと、24時間以内は雨にぬらしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。

## お知らせ

- フッ素樹脂処理された(水滴や泥水などをはじく)塗装面やガラス面、再塗装された面には貼り付けられません。
- キャップを外したままの使用は、国土交通省の定める保安基準※に抵触する場合があります。キャップを付けて使用してください。

## ① カメラブラケットを車体のガラス面または塗装面に取り付ける。

- ① 取り付ける面に合うように、カメラブラケットを整形する。(裏紙をはがさない)
- ② 裏紙をはがして、カメラブラケットをしっかりと密着させる。



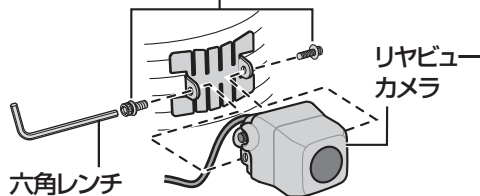
- 接着面に手を触れないでください。
- 貼りなおさないでください。

## ② カメラ本体を、カメラブラケットに取り付ける。

カメラを取り付ける位置により使用するねじ穴と調整できる角度が異なります。

### ねじ穴を変更しない場合

ブラケットにねじで固定する。  
ワッシャー付きねじ



### 側面図

進行方向

カメラの下側になるねじ穴へ取り付けてください。

